

6月9日(木)に 大平台小5年生を対象に 佐鳴湖 出前講座 を実施しました

大平台小学校の5年生全体（生徒128名、先生4名）を対象に、環境意識向上を図ることを目的に、出前講座を実施しました。

当日は、浜松土木事務所が、佐鳴湖の概要（佐鳴湖が汚れた原因や浄化の取り組み）を説明し、その後、CODパックテストや透視度調査体験を実施しました。

また、NPO団体の佐鳴湖コンソシアム（代表：今井氏）が、児童全員に対し浄化した佐鳴湖の水の試飲を行い、「佐鳴湖の水のありがたさ」や「すばらしさ」を伝えていました。

CODパックテストや透視度調査では、興味を持って取り組んでいる様子が伝わってきました。実際に佐鳴湖の水を触って、調査することで、より身近に感じている様子でした。

また、佐鳴湖の水の試飲体験では、「少ししょっぱくておいしくない」といった意見や、反対に「塩味があっておいしい」という意見が聞かれました。非常に貴重な体験に、児童全員が喜んでいました。

きれいな佐鳴湖にするためには、周辺に住む方の、ちょっとした日ごろの取り組みが重要です。その取り組みの輪を広げていくためにも、このような出前講座は非常に有効な手法であることから、今後も継続した支援を実施していく必要性を感じました。



▲ 透視度はどうかな？



▲ CODパックテスト体験



▲ 佐鳴湖の水はおいしいかな！？

詳しく知りたい方はこちらにご連絡ください

↓↓↓

静岡県 浜松土木事務所 企画検査課
〒430-0915 浜松市中区中央1丁目12番1号
TEL: 053-458-7266 FAX: 053-458-7193
e-mail: hamado-kikaku@pref.shizuoka.lg.jp



New Public Engineering for SHIZUOKA
いっしょに、未来の地域づくり。

静岡県交通基盤部